

## ①個別データシート

種類 製品

英名

blouse outer materials, woven by water jet weaving machine

整理番号:

JP307013

分類 繊維工業品

和名

ブラウス表地(ウォータージェット織機)

## ・GHG排出量

8.17E-01 kg-CO2e/m2

## ・情報源分類

モデルデータ

## ・技術記述子

ウォータージェット織機によるポリエステル生地製織

## ・技術の内容と機能

サイジング～ウォータージェット織機による製織  
(ポリエステル原系、撚系)～製織

主要原材料:ポリエステル原系、撚系

主要産出物:ポリエステル生地(ウォータージェット織機)

## ・情報源

\* 目付:104g/m2

・タテ系の畦取り、経通しおよび織物の検査(検反)は対象外

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“ 製織工程のインベントリデータ構築に関する調査報告書”,(2009),p.29

(社)日本繊維機械学会を通じて機械メーカー数社及び製造現場へのヒアリングを基に工程をモデル化

## ・データ作成者コメント

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“ 製織工程のインベントリデータ構築に関する調査報告書”,(2009),p.29

## ・適用範囲

ポリエステル撚系のヨコ系とポリエステル繊維のタテ系を原料とした、ウォータージェット織機によるポリエステルのブラウス表地(目付:104g/m<sup>2</sup>)の製造である。データ収集は(社)日本繊維機械学会メンバー中心とした研究委員会によるものである。

## ・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

## ・配分

共製品はなく配分なし。

## ・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、化学繊維紡績系(撚系:ポリエステル(ヨコ系))由来のCO2(化石資源由来)、ポリエステル長繊維系(原系:ポリエステル(タテ系))由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	蒸気	熱		1.23E-01	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP120001	1.03E-01	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	用水	工業用水道	JP323002	3.00E-03	m3	
資源/原材料	中間フロー	入力	燃系:ポリエステル(ヨコ糸)	化学繊維紡績糸		5.50E-02	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	原系:ポリエステル(タテ糸)	ポリエステル長繊維糸	JP310319	5.09E-02	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	糊(PVA、デンプン)	セルロース系接着剤、プラスチック系接着剤		3.08E-03	kg	
水圏排出物	基本フロー	出力	排水			3.00E-03	m3	
廃棄物	中間フロー	出力	糸ロス	繊維くず	*	2.00E-03	kg	
廃棄物	中間フロー	出力	ブラウス表地、糊剤量	その他の産業廃棄物	*	3.00E-03	kg	
製品	中間フロー	出力	ブラウス表地	ブラウス表地,ウォータージェット織機	JP307013	1.00E+00	m2	